

## (1) 基本方針

宇佐市教育委員会の学校教育指導方針に基づき、本校児童及び地域の実態に照らし、「人間尊重を基本理念に、『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』を育成する。」ことを基本方針とし、平成31年度の教育実践を推進する。

## (2) 学校教育目標及び構想

学び合い、互いの良さを認め、ねばり強く協働しようとする子どもの育成

### 【めざす児童像】

#### 考え学び合う子ども

##### ～確かな学力～

- ねばり強く学習に取り組むことができる子
- 学び合うことができる子
- 自分の考えをまとめることができる子

#### 思いやりの心を持つ子ども

##### ～豊かな心～

- 明るいあいさつができる子
- ルールを守り規律ある行動が取れる子
- 互いに認め合うことができる子

#### 心身ともに健康な生活ができる子ども

##### ～健やかな体～

- ねばり強く運動に取り組める子
- 協力して運動に取り組める子
- 健康管理ができる子

### 【めざす学校像】

- 1 確かで豊かな学力を身につける学校
- 2 子どもの生き生きとした学ぶ姿を創る学校
- 3 地域の歴史や文化を大切にし、ふるさとを誇れる学校
- 4 児童・保護者・地域がともに創る特色ある学校

### 【めざす教師像】

- 1 組織の一員として役割を果たす教師
- 2 豊かな人間性と専門的な能力・実践的な指導力を持つ教師
- 3 協調性や協働意識を持ち、日々研鑽に努める教師
- 4 広い心で一人ひとりの児童を受容できる教師
- 5 学校や地域を愛し保護者・地域の信頼に応える教師

## (3) 経営目標と具体的方策

### 《 確かな学力 》

「分かる、できる授業」を行い、確かな定着を図り、学力の向上をめざす。

- 基礎学力の定着を図り、各学年低学力層の割合を10%以内にする。
- 授業力向上に向けた実践研究の充実
- ・思考力・活用力が身につく授業づくり
- ・問題解決に向け追求する学習過程
- ・習得、探求、活用の学習過程
- ・学び合いの場を重視した学習活動
- ・習熟度別指導等指導法の工夫改善
- ・教科担任制の工夫改善

### 《 豊かな心 》

豊かな体験活動を通し、道徳性のある子どもを育てる。

- 人権・同和教育、生徒指導の徹底を図り、いじめのない集団を目指す。
- 道徳教育の充実を通して道徳性の育成を図る。
- ・あいさつやマナー等、望ましい生活習慣を身につける集団づくり
- 異学年集団による交流活動の充実
- ・互いを認め合い自己肯定感の向上
- 人としての生き方を学び多様な価値観を考えさせる。

### 《 たくましい心身 》

健康・安全に関心を持ち、生活できる子どもを育てる。

- 体力向上を図り、体力運動能力テストで全国平均以上全項目5/9クリアをめざすとともにR1の取組を推進する。
- ・体力向上に向けた教育活動・指導法の工夫
- 「駅館家庭教育のすすめ」をもとにした基本的生活習慣の改善を図る。
- 外部指導者による食育の推進
- 家庭と連携した家庭生活の見直し
- 定期的な安全点検や防犯、防災、交通指導の適切な実施

### 《 信頼される学校 》

学校・保護者・地域の協働による創意ある教育活動を行い、活力ある学校づくりを推進する。

- 「あいさつ」「メディア・コントロール」「家庭読書」を中心とした目標協働達成の取組の推進 (学校運営協議会の活性化)
- 学校・家庭・地域の協働による多様な教育活動の創造
  - ・(8・8駅館平和を願う日における平和教育の推進)
  - ・せんだんギャラリー等の取組
- 「学校だより」の回覧やホームページによる情報発信
- 学校と家庭と連携した子育てをめざすPTA活動の充実
- 「教育の日」「土曜授業」の工夫と学校行事への案内
- 幼・保・小・中の連携した教育活動の実施
- 学習活動をサポートする地域・保護者等による協育体制
- 学校評価を生かした教育活動の点検と充実
- 地域ぐるみによる防災・安全・安心指導